

第47回 熊本県少年サッカー選手権大会 (大谷杯)
第47回 九州少年サッカー大会熊本県代表決定戦
熊本県大会実施要項

1. 主催 (一社) 熊本県サッカー協会

2. 主管 (一社) 熊本県サッカー協会第4種委員会

3. 大会の主旨

- ①児童の健全な心身の育成を目指し、サッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を培うとともに、技能の向上に努める。
- ②大会でチームの親交を深める。
- ③ゲームを通して、正しいスポーツのあり方について理解を深める。
- ④スキルアップで九州No.1の実現を目指す。

4. 活動

- ①ゲームと運営活動の推進。
- ②環境に負荷をかけない大会の実施。

5. 期日と会場

平成28年1月9日(土) 開会式・抽選会・監督会議 *全チーム参加を原則とする。
熊本県民総合運動公園体育館 9:30受付 10:00~12:00

| | | |
|---------------|---------|--------------|
| 平成28年1月24日(日) | 1回戦・2回戦 | (県内16会場) |
| 平成28年1月31日(日) | 3回戦・4回戦 | (県内8会場) |
| 平成28年2月6日(土) | 5回戦、6回戦 | 嘉島町総合運動公園 2面 |
| 平成28年2月11日(木) | 準決勝、決勝 | 嘉島町総合運動公園 |

6. 参加資格

- ・参加チームは、(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録されたチームであり、同じく個人登録している者。
- ・本大会に参加エントリー手続きを行ったチームであること。
- ・「参加選手」は傷害保険(スポーツ安全傷害保険など)に加入し、保護者の承諾を得た者。
- ・「参加チーム」は、JFA公認指導者1名以上とJFA公認審判員2名以上(自信と責任をもって審判ができる者)を有すること。
- ・「参加チーム」は、原則として選手30名以内で編成されること。
(但し、九州大会に出場するチームは、九州大会の要項に準ずる。)

※同一「加盟チーム」からの複数エントリーについて

《複数エントリーの条件》

- ①複数エントリーした場合も、全てのチームが、上記の「参加チーム」としての要件を満たすこと。
- ②複数エントリーしたすべてのチームに最高学年の選手が最低1名いなければならない。
- ③各支部受付から本大会終了後までは、同一「加盟チーム」内であっても選手のエントリー変更は認めない。

【各支部エントリー受付について】※各支部毎に受付→12/23の県4種委員会へ提出

【支部受付時提出物】→ エントリー表(2部、1部は支部長保管、1部は大会事務局保管)
→ JFAkick off最新の選手情報(1部、大会事務局保管)
→ 一次参加費 3000円(受付時に現金で納入→支部長がまとめてKFA口座へ送金)

- ・各支部予選のエントリー表受付から本大会が終了するまでの期間のエントリー内容の変更は認めない。

※エントリー受付後に、登録上の違反等が発覚した場合は、上記提出資料で確認し、県協会4種規律委員会に対応する。

8. シードについて

- ・競技力シード4チーム（新人戦・全日・熊日学童の3大会の合計ポイント の上位4チームをシードする。同ポイントの場合は、全日順位(ベスト4以上のみ対象)ー学童五輪順位 (ベスト4以上のみ対象)ー抽選の順で 決定する。

新人戦 1位2P 2位1P

学童 1位4P 2位2P 3位1P×2チーム

全日 1位4P 2位2P 3位1P×2チーム

- ・競技力シードされたチームが、複数エントリーする場合は、そのチーム内で最も競技力の高いチームが、競技力シードチームとなること。

- ★組み合わせ抽選順 →①競技力チーム4チームを4ブロックに割り振る。(1-4, 2-3)
②会場担当
③フリー抽選(抽選順は支部毎に行い、会場抽選→会場毎の組み合わせ抽選)
*全日が県南からだったので、選手権は県北から抽選！

9. 競技規則

- ・日本サッカー協会現行8人制競技規則によるが、細則については、本大会実施委員会で決定する。

①競技場

- ・ピッチサイズ 68m×45～50m
- ・ペナルティエリア ゴールポストから12m
- ・ゴールエリア ゴールポストから4m
- ・センターサークル(ペナルティ・アーク) 半径7m(フリーキック時の壁の距離7m)
- ・ペナルティマーク 8m
- ・ゴール 5m×2.15m

②選手の交代

- ・選手の交代は、交代要員を原則22名以内登録し、自由な交代とする。
※GK以外は、インプレー中に交代可(タイミングはチーム指導者の指示による。審判はチェックのみ。)
- ・申し込み時に提出したエントリー表兼メンバー表を試合毎に2部(審判・相手)作成し、先発出場選手に○を記入の上、試合開始20分前までに本部に提出すること。
(参加チームは、大会事務局へ提出したものと同一エントリー表を事前に必要枚数コピーして用意のこと)

③試合形式と時間

- ・トーナメント方式とする。
※敗者フレンドリーマッチは行わない。天候による中止・抽選あり。
- ・試合時間は、20分ー5分ー20分、但し、準決勝以降は20分ー10分ー20分で行う。
準決・決勝以外は、引き分けの場合はPK方式(3人制)で上位進出チームを決する。準決・決勝は引き分けの場合は、5分ー5分の延長、さらに決しない時はPK方式で上位を決する。

④試合球

- ・4号検定球を使用する。(準々決勝までは持ち寄り。以後は協会準備)

⑤ユニフォームとシューズ(ユニフォームは、コイントスで決める)

- ・正副2着のユニフォームを必ず準備すること。準備がないときは棄権となる場合もある。
- ・ユニフォームへのチーム名の表示に関しては、日本サッカー協会のユニフォーム規定を適用しない。
- ・ユニフォームの背番号は、エントリー表と一致すること。
- ・スパイクの金属ポイント、金属が露出している物、交換式ポイントまた、危険と思われる物は、禁止する。
- ・キーパーのジャージ、グローブは、金属がついていない物のみ認める。
- ・すね当ては、必ず着用すること。
- ・ジャージまたはシャツは、ショーツの中に入れる。

- ・ストッキングの外部にテープまたは同様な材質のものを着用する場合、着用する部分のストッキングの色と同じものでなければならない。

⑥試合運営

- ・試合開始時間より5分経過して、選手が揃わない場合、試合ができない場合は、その試合を棄権とみなす。
- ・選手証を持参できない選手は出場できない。またチームが選手証を提示できないときは、棄権とみなす。
- ・選手証に不備または違反があった場合は、その選手は出場できない。

⑦登録選手証

- ・県大会当日に、登録選手証に選手の顔写真添付の上、必ず持参すること。
(選手証を持参できない選手は出場できない)
- ※不慮の場合、JFAから送付された選手証の台紙に写真が貼付されたものを選手証のバックアップとして認める。

⑧選手の退場・警告

- ・選手の警告・退場等については、審判部申し合わせ事項による。
- 特別な場合は、規律フェアプレー委員会で検討する。警告の累積は本大会のみとする。

⑨ベンチ入りできるチーム要員(スタッフ)は、エントリー表に記載のある者で、5名以内とする。

10. 審判

- ・審判員は、必ず審判服を着用し、審判証(写真貼付)を持参し、本部に提出すること。
- ・準々決勝までの審判員は、帯同審判とする。但し、主審は、4人のうちの上級の者、または一番経験が豊富な者が行う。
- ・準決勝、決勝の審判員は、原則として協会派遣で行う。
- ・準決、決勝を除き、第1試合は、その日の第4試合で対戦する2チームから2名ずつの帯同審判員で行う。第2試合以降は、前試合の2チームから帯同審判員を各2名(計4名)を出して行う。

※審判の判定に対する不服申し立ては、一切認められない。

執拗な不服申し立てが、会場主任の警告後も続いた場合は、そのチームは、次大会へのエントリーを認めない場合もある。

11. 表彰

- ・優勝チームには、大谷杯(持ち回り)と賞状を贈る。
- ・準優勝チームには、トロフィーと賞状を贈る。
- ・3位の2チームには、トロフィーと賞状を贈る。

12. 事故

- ・事故や傷害は、当該チーム加入保険で処理すること。

13. その他

- ・優勝、準優勝チームは、九州大会へ出場権を得る。

14. 参加費

| | |
|------------|--|
| 一次全チーム | 3000円 (各支部受付時に、現金で納入→支部長がまとめてKFA口座へ入金) |
| 二次ベスト64チーム | 3000円 (1/31試合当日に現金で会場主任へ納入→会場主任がまとめてKFA口座へ入金) |

【大会事務局】

(一社) 熊本県サッカー協会 4種副委員長
緒方 宏臣 携帯090-7987-3086

(一社) 熊本県サッカー協会 4種委員
林田 晋